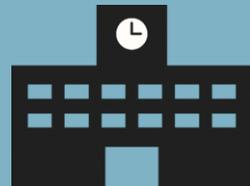


新しい時代の学び舎、 未来を育むワークショップ



開催レポート Vol.1



2024年8月17日(土) 10:00~12:00

第1回

『明日も通いたくなる、魅力ある学校とは?』



新しい時代の学び舎、未来を育むワークショップとは?

坂出市教育委員会では、今年5月に「坂出市学校再編整備実施計画」を策定し、今年度中に「再編新校(前期)建設基本計画」の策定を予定しています。再編新校の整備コンセプトや、必要な部屋や設備などの学校施設の在り方について参加者からアイデアをいただくため、ワークショップを開催しました。

8月17日(土)に第1回ワークショップを開催しました。

当日は公募により22名の方にご参加いただき、幅広い世代からご意見をいただきました。

ワークショップでは、「明日も通いたくなる、魅力ある学校とは?」をテーマに、4班に分かれて意見を出し合いました。

■開催スケジュール

	開催日	開催場所
第1回	2024年8月17日(土)	坂出市役所2階 大会議室
第2回	2024年8月31日(土)	坂出市役所2階 大会議室

坂出市教育委員会 教育総務課

TEL : 0877-44-5026 FAX : 0877-44-4566

E-mail:kyouikusoumu@city.sakaide.lg.jp

📷 ワークショップの様子

オリエンテーション



これまでの経緯を説明し、ファシリテーターから先進地事例を紹介していただきました。

ワークショップ

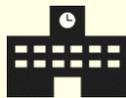


ワークショップでは活発な議論が行われました。

最終発表



各班から出たアイデアや考え方について全体に発表しました。



ワークショップでの各班の意見 (A班)

再編新校のコンセプトについて、参加者が重要だと考える意見を紹介します。

<学び>個別最適な学びと協働的な学びのための、柔軟で創造的な学習空間の創出

- ・ICTを含む多様な学習方法を選択できる教育環境の充実
- ・パソコンを使い、プレゼンテーションをする力を養える環境
- ・障がいを持つ子どもたちが安全・安心で学べる環境

<生活>新しい生活様式を踏まえ、健やかで温かみのある生活空間の創出

<共創>多様な交流(多様な学年交流)、地域と連携・協働する共創空間の創出

- ・小学生と中学生による体格差
- ・地域住民との連携、協調性(体育館・駐輪場のゾーニング)

<安全・安心>子どもたちの生命を守り抜く、安全・安心な教育環境の実現

- ・様々な自然災害に対応でき、避難所としての機能
- ・バリアフリーに配慮した校舎
- ・通学手段(スクールバス・自転車通学)

<環境>脱炭素社会の実現に貢献する、持続可能な教育環境の実現

<小中一貫教育>小中一貫教育を効果的に実施できる施設環境の実現

<さらに>坂出市のシンボル(美しい風景)となり、明日も通いたくなる魅力ある学校



最も重要度が高いと思うもの… <安全・安心> と <共創>

A班におけるワークショップの様子





ワークショップでの各班の意見（B班）

再編新校のコンセプトについて、参加者が重要だと考える意見を紹介します。

<学び>個別最適な学びと協働的な学びのための、柔軟で創造的な学習空間の創出

- ・それぞれの特質（年齢・性格）に合わせられる
- ・特別な空間（教室以外）で学習可能
- ・多様な学習スペースと地域住民との調和
- ・児童・生徒も教員も活用可能

<生活>新しい生活様式を踏まえ、健やかで温かみのある生活空間の創出

<共創>多様な交流（多様な学年交流）、地域と連携・協働する共創空間の創出

- ・異学年が交流できる環境（寂しい思いをしない）
- ・図書館で調べ学習を中学生から小学生に教え合う
- ・それぞれの地域の分断を断ち切れるような共有スペース

<安全・安心>子どもたちの生命を守り抜く、安全・安心な教育環境の実現

- ・南海トラフ時の津波対策、浸水区域
- ・送迎車両の増加による対応
- ・狭い学園通りの安全対策

<環境>脱炭素社会の実現に貢献する、持続可能な教育環境の実現

<小中一貫教育>小中一貫教育を効果的に実施できる施設環境の実現

<さらに>坂出市のシンボル（美しい風景）となり、明日も通いたくなる魅力ある学校



最も重要度が高いと思うもの… <学び>

B班におけるワークショップの様子





ワークショップでの各班の意見（C班）

再編新校のコンセプトについて、参加者が重要だと考える意見を紹介します。

<学び>個別最適な学びと協働的な学びのための、柔軟で創造的な学習空間の創出

- ・他学年の生徒とともに授業を受けることができる
- ・子どもの頃から柔軟で創造的な発想を経験することができる
- ・ICT技術や自己表現能力を高める設備
- ・特別支援、不登校対策、通級等の学力支援

<生活>新しい生活様式を踏まえ、健やかで温かみのある生活空間の創出

- ・教室の中だけでなく、様々な環境で勉強ができる

<共創>多様な交流（多様な学年交流）、地域と連携・協働する共創空間の創出

- ・地域との連携、周辺地域のまちづくりとの連携
- ・高学年が低学年の子にサポートできる空間、親子で遊び学べる場づくり

<安全・安心>子どもたちの生命を守り抜く、安全・安心な教育環境の実現

- ・安全性を確保し、安心して子どもを通わせれる

<環境>脱炭素社会の実現に貢献する、持続可能な教育環境の実現

<小中一貫教育>小中一貫教育を効果的に実施できる施設環境の実現

<さらに>坂出市のシンボル（美しい風景）となり、明日も通いたくなる魅力ある学校

- ・優れたデザイン性のある校舎



最も重要度が高いと思うもの… <学び>と<共創>

C班におけるワークショップの様子





ワークショップでの各班の意見(D班)

再編新校のコンセプトについて、参加者が重要だと考える意見を紹介します。

<学び>個別最適な学びと協働的な学びのための、柔軟で創造的な学習空間の創出

・生徒一人一人の個性や性格に合った教育

<生活>新しい生活様式を踏まえ、健やかで温かみのある生活空間の創出

・快適で衛生的な環境、居心地の良い環境

<共創>多様な交流(多様な学年交流)、地域と連携・協働する共創空間の創出

・様々な人との交流ができる(異学年・地域の方との交流)

<安全・安心>子どもたちの生命を守り抜く、安全・安心な教育環境の実現

・誰でも安全・安心して過ごせる(バリアフリー)
・避難所としての機能、防災の教育もできる環境

<環境>脱炭素社会の実現に貢献する、持続可能な教育環境の実現

<小中一貫教育>小中一貫教育を効果的に実施できる施設環境の実現

・坂出市で初の小中一貫教育

<さらに>坂出市のシンボル(美しい風景)となり、明日も通いたくなる魅力ある学校

・自慢できる学校
・電車から目に留まるような、通いたい・通わせたいと思える学校



最も重要度が高いと思うもの… <安全・安心>と<さらに>

D班におけるワークショップの様子

